

## 安全データシート

### ① 製品及び会社情報

製品名 : 空研ぎペーパー  
会社名 : 株式会社MonotaRO  
所在地 : 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階  
担当者名 : 商品お問合せ窓口  
電話番号 : 0120-443-509  
FAX番号 : 0120-289-888  
緊急連絡先 : 所在地同じ  
整理番号 : M240301

### ② 危険有害性の要約

危険性： 危険性は極めて低い。

有害性： 研磨作業中に発生する粉じんは眼、皮膚を刺激することがある。

研磨作業中に発生する粉じんを吸入すると健康障害を起こすことがある。

環境影響： 研磨作業中に粉じんが発生するので作業環境を汚染する恐れがある。

#### 構成純物質のGHS分類

○印が該当する物質	○ 酸化アルミニウム 1344-28-1
-----------	----------------------------

#### 物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	区分外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発熱性固体	区分外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	区分外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

### ラベル要素

絵表示又はシンボル	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	呼吸器への刺激のおそれ。 長期又は反復ばく露吸入による肺の障害。

### ③ 組製及び成分情報

单一製品・混合物の区分 : 混合物

(株)リタケーテッドアプレシブ 製 Agrit D 7 4 5 D

主組成物質	化学式	CAS No.	化審法番号	含有量 (%)
酸化アルミニウム	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	1344-28-1	1-23	31~50
ステアリン酸亜鉛	(C <sub>18</sub> H <sub>35</sub> O <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> Zn	557-05-1	2-615	1~10
炭酸カルシウム	CaCO <sub>3</sub>	471-34-1	1-122	1~10
樹脂硬化物	-	-	-	11~20
基材	-	-	-	21~50

### ④ 応急処置

眼に入った場合

多量の水で直ちに眼を洗い流す。直ちに医師の手当を受ける。

皮膚に付いた場合

汚染部位を石鹼と水で洗う。

吸入した場合

徴候や症状がでた場合は、新鮮な空気のところへ患者を移動させる。

徴候や症状が持続する場合は、医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合

適用しない。

応急処置に関する特記事項

応急処置はすべて切断又は研磨作業中に発生する粉塵によるものです。

### ⑤ 火災時の措置

消火方法

ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用のこと。

消火剤

水・二酸化炭素・粉末消火薬剤・泡消火剤

火災時の処置に関する特記事項

適用しない。

## ⑥ 漏出時の措置

添加源を遮断する  
慎重に掃いて取り除く

## ⑦ 取り扱い及び保管上の注意

- ・温度 0°C-40°Cで保存する
- ・湿度 30-60%で保存する
- ・使用中は喫煙または食事をしてはならない
- ・乱暴に扱ったり落としたりしないようにする
- ・物理的損傷から保護する

## ⑧ 暴露防止措置

許容濃度

炭化ケイ素 (409-21-2)

日本産業衛生学会 許容濃度 TWA : 吸入性粉塵 2 mg/m<sup>3</sup> 総粉塵 8 mg/m<sup>3</sup>

ACGIH TLV : 10 mg/m<sup>3</sup> TWA 1986

酸化アルミニウム (1344-28-1)

日本産業衛生学会 許容濃度 TWA : 吸入性粉塵 0.5 mg/m<sup>3</sup> 総粉塵 2 mg/m<sup>3</sup>

ACGIH TLV : 10 mg/m<sup>3</sup> TWA A Iとして 1986

ステアリン酸亜鉛 (557-05-1)

日本産業衛生学会 許容濃度 TWA : 設定されていない

ACGIH TLV : 10 mg/m<sup>3</sup> TWA 1986

炭酸カルシウム (1317-65-3)

日本産業衛生学会 許容濃度 TWA : 吸入性粉塵 2 mg/m<sup>3</sup> 総粉塵 8 mg/m<sup>3</sup>

ACGIH TLV : 10 mg/m<sup>3</sup> TWA 1986

設備対策

硬化物の研磨、切削を行う場合は、適切な局所排気装置を使用する。

換気が充分でない場合は、適切な呼吸保護具を使用する。 集塵装置を使用する。

呼吸保護具

切断又は研磨作業中に発生する粉塵の吸入を避ける。

汚染物質の空气中での濃度に基づいた検定済の呼吸器を選択すること。 半面防塵マスク、

全面防塵マスク

保護眼鏡

サイドシールド付きの安全眼鏡を着用する。

## ⑨ 物理化学的性状

外観等 : 砂粒を織布に接着し、硬化して接着された研磨工具。

沸点／範囲 : 適用しない

融点／範囲 : 適用しない

蒸気圧 : 適用しない  
水溶性 : 適用しない  
比重 : 適用しない  
蒸気密度 : 適用しない  
蒸気濃度 : 適用しない  
p H : 適用しない  
粘度 : 適用しない  
引火点 : 適用しない  
燃焼範囲－下限 (%) : 適用しない  
燃焼範囲－上限 (%) : 適用しない  
発火点 : 適用しない

## ⑩ 安定性及び反応性

避けるべき物質 : 適用しない  
有害な分解物 : 通常の使用条件においては、有害な分解物の発生は予想されない。  
しかしながら、火炎または極端な過熱により次の分解物を放出することがある。  
一酸化炭素・二酸化炭素・窒素酸化物・シアノ化物・ホルムアルデヒド  
安定性・反応性 : 安定。 危険な重合は起こらない。

## ⑪ 有害性情報

物質	酸化アルミニウム 1344-28-1
急性毒性（経口）	ラット LD50>5000mg/kg (IUCLID)に基づき区分外
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	区分外
生殖毒性	区分できない
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	区分3（気道刺激性）
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	区分1（吸入：肺）
吸引性呼吸器有害性	分類できない

## ⑫ 環境影響情報

残留性・分解性：知見なし

生体蓄積性：知見なし

土壤の移動性：知見なし

	酸化アルミニウム 1344-28-1
水生環境急性有害性 短期（急性）	分類できない
水生環境急性有害性 長期（慢性）	分類できない

## ⑬ 廃棄上の注意

産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託する。

：該当法規に従って廃棄物処理を行う。

（国、都道府県並びに地方の法規・条例に従う。）

## ⑭ 輸送上の注意

：非危険物 輸送上の規制なし

特別安全対策

落としたり、投げたり、濡らしたりしない。

## ⑮ 適用法令

労働安全衛生法

粉塵障害防止規則

## ⑯ その他

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。

また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に

適した安全対策を実施の上、ご使用ください。